

実例を基に全体朝礼における危険予知訓練写真

①危険の潜んだ実例写真



②実際に想定される危害写真



③ルールを守ることで防止される危害写真



※朝礼での活動内容

- ①バットの積み上げ段数は、最高10段との取り決めがあるが守られていない。
ルールを守らないと、どんな危険があるか。
- ②身長より高く積んであるバットを背伸びして取ろうとしているため、バットもしくは蓋の落下、バットの転倒の危険がある。他に作業者の腰への負担と体勢を崩し転倒する危険が考えられる。
- ③1つの作業でも幾つもの危険が潜んでいる事を理解してもらうよう説明する。

- ④実際に作業中に起こっていること。しかし怪我等は幸い発生していないことを説明。
- ⑤実際にみんなの周りで危険な作業が行われている事を知らせるとともにルールの大切さを知ってもらう。

- ⑥ルールを守る事で安全に作業が出来るようになる事を全員に納得してもらう。
- ⑦身近なところに潜む危険を見つけ直すことで安全に作業が出来る事を理解してもらい、作業中も安全を考えながら作業すると、怪我の防止につながることを理解してもらう。